



令和8年9月16日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

令和8年9月15日(火)午前10時頃、海上自衛隊は、奄美大島(鹿児島県)の北東約100kmの海域において、同海域を西進する中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦(艦番号「133」)及びジャンカイⅡ級フリゲート(艦番号「535」)を確認した。

その後、これらの艦艇が奄美大島と横当島(鹿児島県)の間の海域を南西進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

なお、これらの艦艇は、8月22日(土)に沖縄本島と宮古島(沖縄県)との間の海域を南進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊の第9水上戦隊所属「はまざり」(横須賀)により、警戒監視・情報収集を行った。

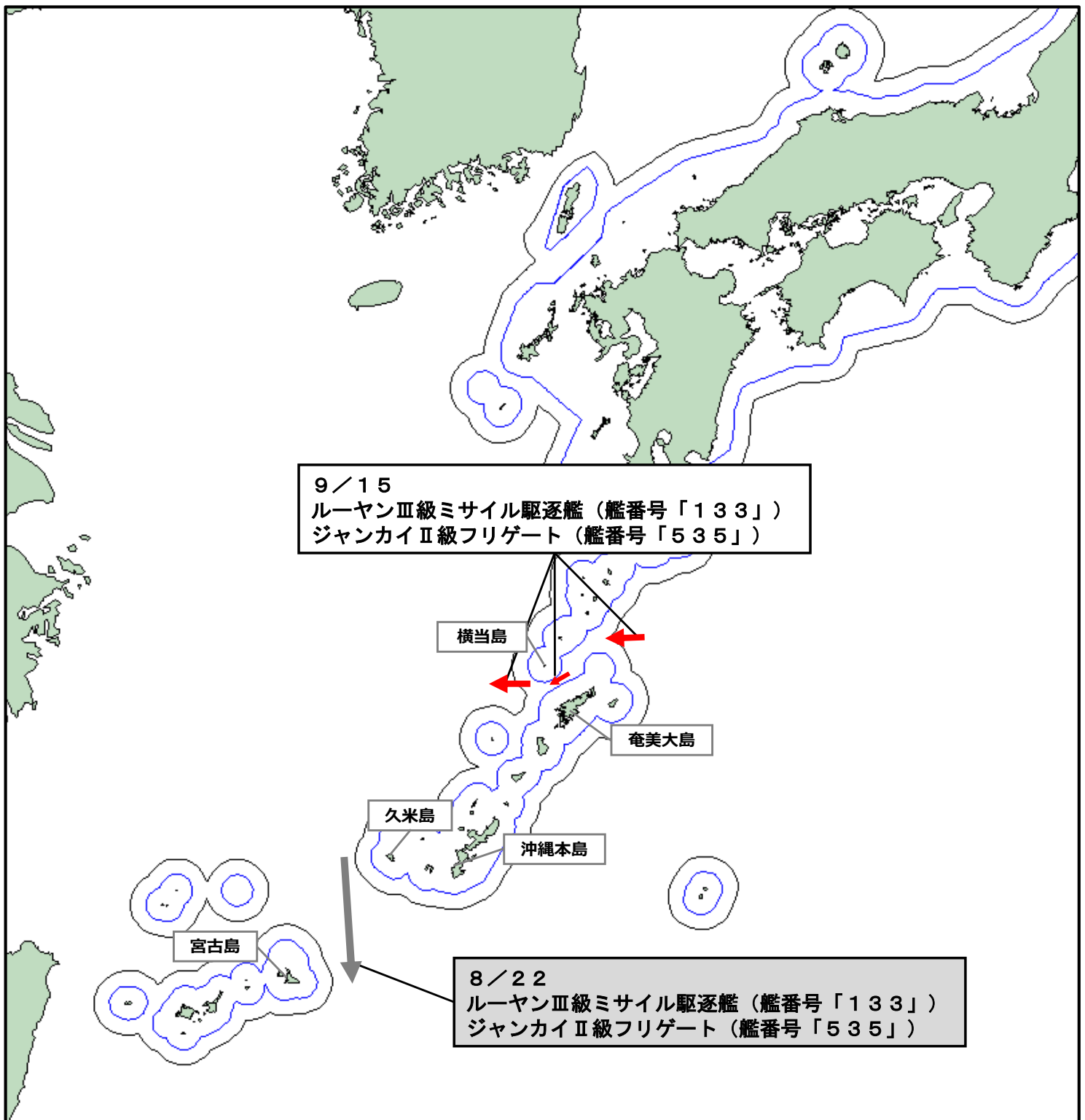
ルーランⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「133」）



ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「535」）



行 動 概 要



→ : 中国海軍艦艇

□ : 今回公表

■ : 既 公 表